

## 財務諸表に関する注記

(財) 日本学校保健会

### 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法による原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産：定率法を採用している。
- (4) 引当金の計上基準  
退職給付引当金  
従業員からの退職金の支給に備えるため、当期末において従業員の全員が自己都合によって退職したと仮定した場合における要支給額を計上している。  
賞与引当金  
職員に対する賞与の支給に備えるため、当期に帰属する期間の支給見込み額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	6,707,530	0	0	6,707,530
建 物	32,490,402	0	1,462,068	31,028,334
建物減価償却引当預金	17,469,598	1,462,068	0	18,931,666
預 金	337,090	0	0	337,090
投資有価証券	52,045,010	0	0	52,045,010
小計	109,049,630	1,462,068	1,462,068	109,049,630
特定資産				
退職給付引当預金	1,623,647	1,121,871	0	2,745,518
什器備品減価償却引当預金	6,172,043	221,672	1,468,595	4,925,120
学校保健推進事業基金	130,000,000	40,000,000	0	170,000,000
小計	137,795,690	41,343,543	1,468,595	177,670,638
合 計	246,845,320	42,805,611	2,930,663	286,720,268

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土 地	6,707,530	(0)	(6,707,530)	(0)
建 物	31,028,334	(0)	(13,758,334)	(17,270,000)
建物減価償却引当預金	18,931,666	(0)	(18,931,666)	(0)
預 金	337,090	(0)	(337,090)	(0)
投資有価証券	52,045,010	(0)	(52,045,010)	(0)
小計	109,049,630	(0)	(91,779,630)	(17,270,000)
特定資産		(0)		
退職給付引当預金	2,745,518	(0)	(0)	(2,745,518)
什器備品減価償却引当預金	4,925,120	(0)	(4,925,120)	(0)
学校保健推進事業基金				
預 金	40,011,830	(0)	(40,011,830)	(0)
投資有価証券	129,988,170	(0)	(129,988,170)	(0)
小計	177,670,638	(0)	(174,925,120)	(2,745,518)
合 計	286,720,268	(0)	(266,704,750)	(20,015,518)

### 4 担保に提供している資産

担保に提供している資産はない。

### 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建 物	49,960,000	18,931,666	31,028,334
その他の固定資産			
什 器 備 品	6,080,848	4,925,120	1,155,728
合 計	56,040,848	23,856,786	32,184,062

### 6 保証債務

平成23年3月31日現在、本財団は保証債務を負ってはいない。

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価(損)益
国債			
第62回利付国債	12,945,010	13,109,200	164,190
第63回利付国債	20,000,000	20,204,000	204,000
第232回利付国債	10,000,000	10,024,000	24,000
第234回利付国債	9,100,000	9,154,600	54,600
第259回利付国債	100,000,000	103,620,000	3,620,000
第297回利付国債	19,998,000	19,983,220	▲14,780
第136回国庫短期証券	9,990,170	9,994,240	4,070
合 計	182,033,180	186,089,260	4,056,080

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 健康教育振興事業 費補助金	文部科学省	0	50,124,000	50,124,000	0	
助成金 教育シューズ基金	公益信託日本シ ューズ基金	0	2,050,000	2,050,000	0	
子どもゆめ基金助 成金	独)国立青少年 教育振興機構	0	10,593,590	10,593,590	0	
合 計		0	62,767,590	62,767,590	0	

9 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引として記載すべきものはない。

10 学校保健推進事業基金

学校保健推進事業基金は、「子どもたちの健康の保持促進を目的とする学校保健活動の推進のための活動に使用する。」ために、本会が自主的に計上しているものである。

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、仮受金、預り金、未払消費税等及び未払法人税等を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	66,578,344	21,053,079
未収金	22,479,603	18,290,115
前払金	1,506,687	1,006,687
合計	90,564,634	40,349,881
未払金	7,251,207	9,380,993
前受金	1,563,000	1,452,000
仮受金	4,002,500	42,150
預り金	267,083	616,660
未払消費税等	1,225,500	0
未払法人税等	70,000	70,000
合計	14,379,290	11,561,803
次期繰越収支差額	76,185,344	28,788,078

### 3 予備費の充当、科目間の流用について

#### 事業費支出

子どもゆめ基金助成金・子どもゆめ基金教材開発事業費は、収入・支出とも予算外となった。

その他の事業費の予算超過は、会報「学校保健」編集委員会 1,756 円、メディアリテラシーと子どもの健康検討委員会 62,659 円、図書出版費 1,073,205 円、学校保健用品斡旋事業費 879,088 円、講師派遣事業費 15,500 円、受託事業費 147,966 円、普及指導事業費 1,075,286 円、健康増進事業費 666,918 円の合計 3,922,378 円であり、調査研究事業費の予算 989,093 円を流用するとともに、残額の 2,933,285 円の予算超過は、予備費 2,953,000 円を充当した。

#### 管理費支出

委託費 1,179 円、雑費 62,551 円の合計 63,730 円の予算超過は印刷製本費の予算を流用した。

4 予算と決算との差が著しい科目について

学校保健用品斡旋収入・学校保健用品斡旋事業費

注 文件数の増による収入・支出の増。

図書出版費

年度末に「学校におけるアレルギー疾患に対する取組ガイドライン」の増刷、「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導参考資料 中学校編」の新刊発行による印刷製本費の増。